

市測協だより

(第53号)

令和2年1月発行

一般社団法人 福岡市設計測量業協会

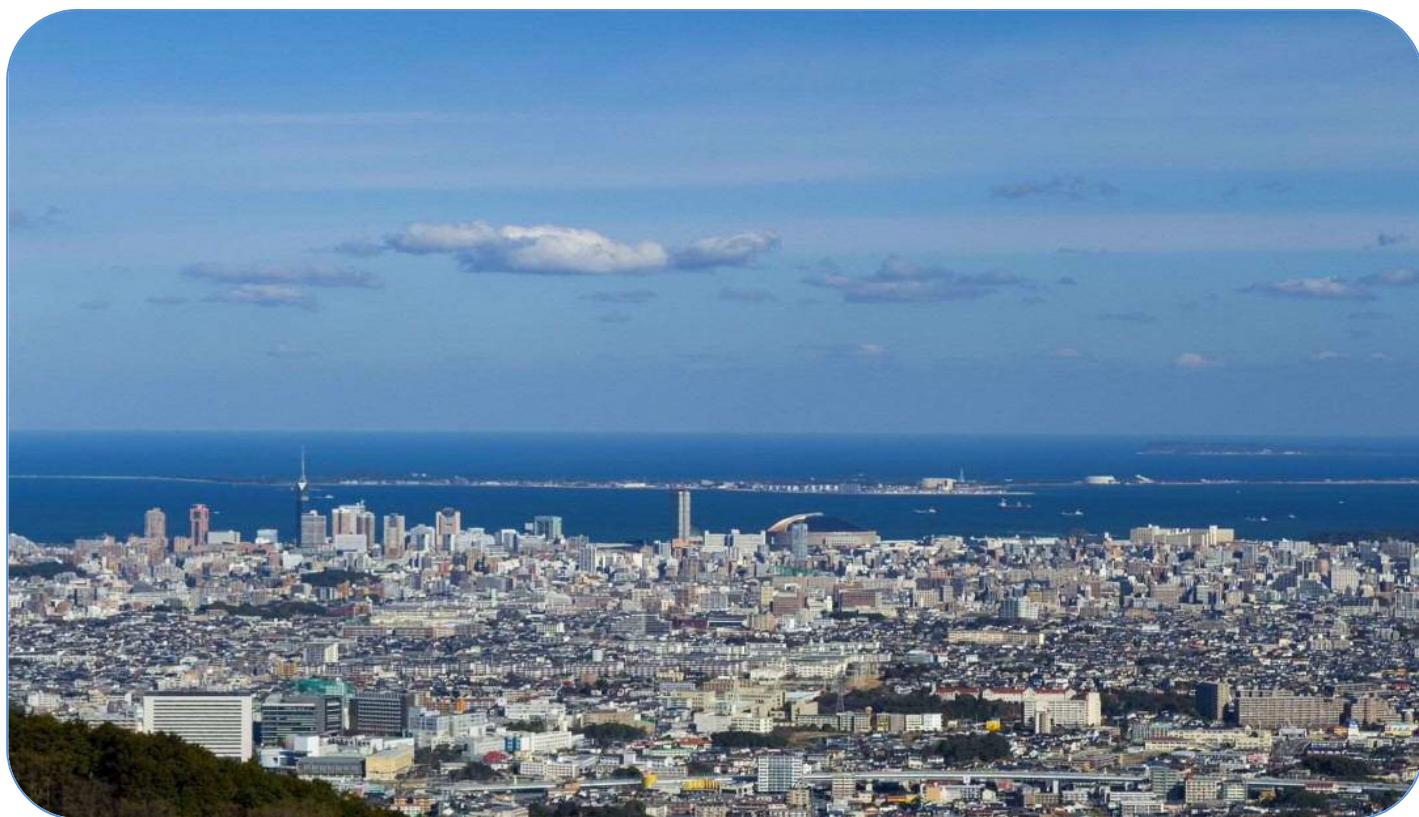
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1丁目3番31号

ハイラーク舞鶴214号

TEL (092) 751-8246 FAX (092) 751-2271

URL <http://f-shisokukyo.or.jp>

E-mail : info@f-shisokukyo.or.jp



写真提供：福岡市

一般社団法人 福岡市設計測量業協会 (市測協) 会員は、ふくおかを愛し、ふくおかの発展に全力をつくします

新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、日頃から当協会の運営に御協力を頂き、執行部といたしまして、厚く御礼を申し上げますとともに、新年を迎えるにあたり、会員皆様のご多幸を祈念申し上げます。

昨年も7月、8月の豪雨災害や台風15号、18号、19号による豪雨・暴風被害など全国的に大きな自然災害が発生しました。福岡市での大きな災害の発生は確認されておきませんが、福岡市においてもいつ起こってもおかしくないような状況であります。

当協会としては、「災害支援活動に関する協定」に則り、協力体制を維持してまいりたいと存じます。

当協会は「FUKUOKA NEXT」を推進し、市民の安全・安心を守るための「地域の守り手」として技術力の向上を図り、新しいものに挑戦してまいります。

今後ともご協力をお願い申し上げます。



一般社団法人
福岡市設計測量業協会
会長 福澤 一博



福岡市副市長
光 山 裕 朗

新年あけましておめでとうございます。

福岡市設計測量業協会の会員の皆様におかれましては、令和の新たな時代における、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から本市公共事業やまちづくりの推進にご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、福岡市は、市政施行130周年を迎え、人口が159万人を超えるアジア有数の魅力ある都市に成長しております。

今後も、都市活動や生活の質を維持・向上させるため、貴協会の優れた専門技術を發揮していただき、市民が安全・安心で快適に暮らせるまちづくりに、より一層のご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

貴協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を心より祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



道路危険箇所調査

一般社団法人 福岡市設計測量業協会では、福岡市道路下水道局長からの依頼「道路の破損等の情報提供について（平成26年6月2日）」に基づき、一年に一度の一斉道路危険箇所調査を実施しております。

本年度で6年目を迎え、協会員の協力の下、6年間で市内 318.3km²（重複箇所あり）を調査しました。

調査面積は、福岡市全体の約90%となっており、危険箇所の総計は約4,000箇所となっております。

※ 第6回調査

調査会員 延べ82社

調査期間：平成31年4月3日～令和元年6月14日

調査範囲：福岡市 東区・博多区

調査範囲を1km四方とし各会員ごとに地域を振分け

	東 区	博多区	計
舗装の穴・陥没	73	51	124
舗装の破損・剥がれ	195	156	351
蓋の破損・ズレ	66	55	121
防護柵の破損	53	29	82
カーブミラーの破損	6	2	8
そ の 他	239	76	315
調 査 箇 所 件 数	632	369	1001



▲ 光山副市長へ報告書を提出



▲ 道路危険箇所調査の様子



▲ 令和元年度 道路危険箇所調査地域



福岡市の一人一花運動への参加

福岡市が進める、市民一人一人が行政と共に花と緑を育て、公園や歩道、会社、自宅など福岡市のありとあらゆる場所を花と緑でいっぱいにする取り組み、それが「一人一花運動」です。当協会は、この運動の趣旨に賛同し、昨年に引き続きスポンサー花壇事業協賛社として運動に参加しています。



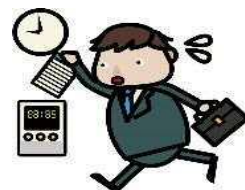
『働き方改革』 ～一億総活躍社会の実現に向けて～



「働き方改革」は、働く方々が個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を、自分で「選択」できるようにするための改革です。

日本が直面する「少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少」、「働く方々のニーズの多様化」などの課題に対応するためには、生産性の向上とともに、就業機会の拡大や意欲・能力を存分に発揮できる環境を構築し、働く人ひとり一人がより良い将来の展望を持てるようにすることを目指しています。

「働き方改革関連法」の全体像としては、八つの関連法が改正されます。我々の設計測量業界としては、時間外労働の上限規制の導入（中小企業2020年4月1日施行）や、年次有給休暇の確実な取得（2019年4月1日施行）への対応が当面の課題となるのではないのでしょうか。



先ず36協定（特別条項）を見直し、労働基準監督署への届け出が必要です。今回の法改正ではこれまでの限度基準告示による時間外労働の上限だけでなく、休日労働も含んだ1か月あたり及び複数月の平均時間数にも上限が設けられました。このため、企業においては、これまでと異なる方法での労働時間管理が必要となります。

福岡市当局には、「マンデー・ノーピリオド」「フライデー・ノーリクエスト」等の確実な執行や履行期間の平準化、履行期間の分散をお願いしているところ です。

働き方改革関連法には罰則規定があり、違反した場合には、刑事罰（6か月以下の懲役または30万円／人以下の罰金）が科されるおそれがあります。

代表者が懲役等の罰則を受けると指名停止等の行政処分の対象になることも考えられることから、会社の継続的な経営のためにも今一度「働き方改革」について学んでいただきたいと思います。



◆ 令和元年度 経営者研修会 ◆

～ 働き方改革が進められている中、
制度の理解を深め適切な運用を図る ～



講習 内容	I 働き方改革関連制度 労働基準監督署	長谷川 郁子 監督官
	II 働き方改革の実際 社会保険労務士	井原 隆彰 氏
	III i-Constructionの今後の取り組みについて 九州地方整備局 企画部 施工企画課	伴 和美 氏



令和 元年 8月21日 開催
福岡市中央区舞鶴
健康づくりサポートセンター

職場環境の改善などの「魅力ある職場づくり」が人手不足解消につながることから、人手不足感が強い中小企業・小規模事業者においては、生産性向上に加え「働き方改革」による魅力ある職場づくりが重要であり・・・

『魅力ある職場 → 人材の確保 → 業績の向上 → 利益増』の好循環を作っていく事が大事である。

（当日配布資料：働き方改革関連法に関するハンドブックより抜粋）



▲ 講習を聞き入る受講者



◆ 令和元年度 技術講習会 ◆



令和元年11月8日、福岡市健康づくりサポートセンター（あいれふ）において令和元年度技術講習会を開催しました。新時代への話題でもあって、協会内外の技術者65名の参加を得ることができ、特に今回は会場が市役所に近いこともあり、19名と多数の福岡市職員の参加をいただきました。

近年の課題である『建設現場の生産性革命』における生産性の向上が求められていることから、福岡市におけるi-Constructionの現状と課題について、福岡市技術監理課の古川係長の講演を受け、ICTの全面的な活用に取り組む必要性が感じられました。

今回の講習会では、トプコンソキアポジショニングジャパンと、福井コンピュータの協力によりパソコン30台を活用して、3次元データを使った測量から設計に至る作業を通してi-Constructionの一端を体験することができました。

参加者も慣れないながらも貴重な経験に感慨を深めている面持ちでした。今後、業界の働き方改革の推進にi-Constructionの活用は重要なテーマだと感じました。



▲ 3次元データセミナーの様子

講習 内容	I 福岡市におけるi-Constructionの現状と課題 福岡市 財政局 技術監理課 土木・防災係長 古川 剛 氏
	II トプコン3Dスキャナで現地計測から点群データを作成するまで (株)トプコンソキアポジショニングジャパン 安原孝師氏・広瀬大介氏
	III 3次元計測（点群）データを活用した測量設計について 福井コンピュータ(株) 九州営業所シニアエキスパート 廣田 敏之氏



◆ 福岡市との意見交換会 ◆



福岡市契約課 ・ 福岡市技術監理課



一般社団法人 福岡市設計測量業協会

令和元年11月21日、福岡市役所技術監理部会議室において、「福岡市との意見交換会」を開催しました。今回の意見交換会は今までと趣を変え、より自由で忌憚のない意見の交換をできないかと福岡市から財政局契約課、技術監理課の課長以下計6名、当協会から会長、副会長、事務局長の4名にて、協会員の皆さんからのアンケートを基に意見を交換しました。

その中でも”福岡市との防災協定の健全な維持及び円滑な対応”の為に以前から要望しております、競争入札参加資格申請への「防災協定締結の有無」や「防災協定に基づく防災支援活動の実績」等のチェック欄の設定については、防災協定の維持は福岡市においても重要な事項であり、申請様式が他業種と同一のため、様々な課題があるものの、引き続き検討して行きたい旨の意見をいただき、後日、要望書を市に提出しました。

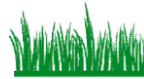


▲ 福岡市役所 会議室にて

測量の日 あそこまでなんぼ

測量の日の記念イベント「あそこまでなんぼ」も第23回を数え、令和元年6月3日天神中央公園において開催し、後藤国土地理院九州地方測量部長をはじめ、多数のご来賓の方々に出席いただき、また、大勢の園児の参加も得て進めることができました。

当日は天候にも恵まれ、晴天の下で約240名もの参加者に楽しく歩測クイズに挑戦していただきました。測定の結果は、距離・面積ともそれぞれ200m、200㎡を越すものに拘らず、優勝者はその差約50cm、0.7㎡と、歩測とは思えぬ精度で栄冠をものにされました。



▲ 園児たちも笑顔で参加



▲ ご来賓挨拶



▲ 参加した協会員



飲酒運転撲滅大会

令和元年8月25日、あいにくの雨模様にも拘らず、今年も中央区天神の福岡市役所西側広場において「飲酒運転ゼロを誓う市民の集い」が開催されました。当協会は、社会貢献活動の一環として「飲酒運転撲滅宣言及び飲酒運転撲滅大会への参加」を取り組み方針に掲げており、今年も例年通り参加し『飲酒運転は、絶対しない！させない！許さない！そして見逃さない！』の意識を改めて心に刻みました。



▲ 飲酒運転撲滅大会

測量体験学習



令和元年11月22日どんよりと曇って肌寒い天気でしたが、三筑小学校6年の3クラス105名の元気な生徒が校庭での測量の体験学習を楽しんで受けました。福岡国土建設専門学校と福岡市立三筑小学校は10年来の出前授業が基になり、近年は国際交流、文化祭、川の清掃等を通して交流を深めていると三角校長からのお話がありました。

今年度も、校舎の50mと60m離れた校庭から5～6名一班編成でアリダードを使い、高さを測る測量の原点とも言える器具にて体験をしてもらいました。途中、国土建設専門学校の先生のアドバイスを参考に、各班の生徒が高さを計算していきました。

結果は最新のトータルステーションで各クラスの代表により測定してもらい、その結果をそれぞれの班が発表して一番近い値は誤差3cmで、他の班も20～30cm位の高精度でした。

最後に200m以上の建築物の目標を視準して、皆で距離当てを行い、最新の光レーザー等を使う測量機器の進歩の話で終わりました。



▲ 測量体験中の小学生



祝 福岡市技能功労者表彰



長年測量業に携わってまいりましたが、この度令和元年度福岡市技能功労者賞を頂くことができまして身に余る光栄に存じます。これもひとえに当協会の推薦があつてのことと、深く感謝を申し上げます。

私がこの仕事に携わったのは、地元の工業高校で測量を専攻し卒業後、東京の測量会社に就職したのが昭和42年でしたので、早や52年の時が流れようとしています。顧みれば最初の仕事は、山間部の地形測量で、今では考えられないことですが、その当時はトランシット・レベル等の測量器具しかなく、どのようにして等高線の入った地形図が出来上がるのか興味津々でした。

作業は平板、アリダード、トランシットの器具を使用するスタジア測量で、完成した図面を見て感動した思いがあります。その1年後には、新潟の日本海にそそぐ信濃川河口付近での深淺測量等を経験し、又2年後には東京に戻り、当時の電電公社の仕事で、山の頂上にあるパラボラアンテナ基地局を建設するための道路測量設計を3年間経験し、25歳の時地元福岡に戻ってきました。再就職した会社で、地籍測量に必要な4等三角測量を実施することになり、ほとんど経験が浅く毎日毎日が勉強の連続でした。場所は鹿児島県沖永良部島、ここの地形は南国特有の3~4mの低木が多く、視通を確保するために、やぐらを何ヵ所も組み、大変苦勞しました。それもこれも今は良い思い出として心に残っております。

その後、昭和60年に独立し、この道一筋に奮励し現在に至っております。

最後に第一線を退いた今、これまでに積み重ねた技術、知識、経験を微力ながら後進の育成に尽力をつくすとともに、業界の発展に寄与できればと思う所存でございます。

令和元年11月20日 矢野 光



▲福岡市技能功労者

(有)光陽測量設計 矢野 光氏

ソフトボール大会

福祉大会

ボウリング大会

協会恒例の第35回ソフトボール大会は、平成31年4月18日(木)雁ノ巣レクリエーションセンターで行いました。

今回の開催日は晴天にも恵まれた中、5チームによる総当たりの熱戦が行われ、この結果、西技測量設計(株)チームが、昨年に引き続き見事に優勝を勝ち取りました。



▲優勝 西技測量設計(株)チーム

第39回協会ボーリング大会は、令和元年11月13日(水)西新パレスにおいて8チームに分かれてピンに挑みました。体力に勝る若者に対し、往年の技や、力強い女性の投球などで競い合い、老若男女を問わぬ白熱したゲームが繰り広げられました。競技結果は、団体戦では優勝から遠ざかっていたメック(株)Bチームが念願の優勝カップを手にし、個人戦でも同じくメック(株)Bチームの櫻本氏が優勝しました。



▲競技中の様子



▲優勝 メック(株)Bチーム

一般社団法人 福岡市設計測量業協会(市測協) 会員数 正会員 70社・賛助会員 18社

令和 2年 1月現在

設計部門 33社

(株)アジア建設コンサルタント	朝倉コンサルタント(株)	(株)旭建設コンサルタント	エコエンジニアリング(株)
(株)エムテックエンジニアリング	(有) 鐘ヶ江設計	九州コンサルタント(株)	極水設計(株)
玄洋技術(株)	五光設計(株)	(株)サンコンサル	産業開発コンサルタント(株)
(有)シティ・シビル・コンサルタント	(株)昭和建設コンサルタント	(株)新世コンソーシアム	(株)スリーエヌ技術コンサルタント
(株)西部技術コンサルタント	ダン技術設計(株)	第一総合技術(株)	(株)大建
大正測量設計(株)	太洋建設コンサルタント(株)	(株)大陸総合コンサルタント	(株)拓研コンサルタント
(株)トキワ・シビル	(株)東洋技術コンサルタンツ	都市企画センター(株)	(株)都市計画設計事務所
(有)野田土木設計事務所	福岡建設コンサルタント(株)	(株)富士総合技術コンサルタント	(株)不動エンジニアリング
メック(株)			

測量部門 37社

(株)アイエスプランニング	(株)アオイ	(株)アースプランニング	(株)イーディシー
井野測量設計	(株)浮羽技研	(株)エィティティ福岡	S.K.D.測量事務所
栄和測量設計(株)	(株)ガイア	春日総合技術(株)	基洲測量(株)
共和航業コンサルタント(株)	(株)九州技術協力	九州測量設計(株)	(株)コンテック
(有)光陽測量設計	(有)国土調査事務所	三栄測量設計(株)	(株)ジオ
伸光コンサルタンツ(株)	新日本測量設計(株)	(有)セイワ測量設計	(株)測栄舎
(株)タイセイ技建	(株)高田工務所	(株)大高開発	大光技術コンサルタント(株)
大樹測量設計(株)	(株)豊田工務所	(株)中村測建	西技測量設計(株)
(株)プライム技術開発	福岡総合技術コンサルタント(株)	(株)明和技研	(株)優輝総合コンサル
芳野測量設計(株)			

賛助会員 18社

大野コンクリート(株)	(株)カクマル	(株)柏木興産本店	(株)九コン
(株)ジオテック技術士事務所	(株)実測	(株)ディーシー	トラストコンサルタント(株)福岡営業所
日本乾溜工業(株)	日本地研(株)	日本ヒューム(株)福岡支社	福岡コンクリート製品協同組合
(株)福岡ヤマックス	福井コンピュータ(株)九州営業所	松永測機(株)	(株)水上洋行
水谷建設工業(株)福岡支店	(株)ヤマウ		



お知らせ

【新入会】

トラストコンサルタント(株)福岡営業所 所長 古川 好徳 (平成31年4月)
〒815-0031 福岡市南区清水3丁目20-10 TEL 710-2104 / Fax 710-2105

【代表者変更】

(有)光陽測量設計 代表取締役 岡田 茂 (平成31年4月)
(株)富士総合技術コンサルタント 代表取締役 水摩 陵 (平成31年4月)
大樹測量設計(株) 代表取締役 岩中 和哉 (令和元年6月)